



くじら山だより

令和 7 年 4 月号

NO 248

“くじら山”は「東伏見小学校通学区



ふれあいのまちづくり 住民懇談会」の愛称です

◆『東伏見小学校の卒業式』に参加させて頂きました ^ ^



(東伏見小学校 HP参照)

3月25日(火)に、第69回東伏見小学校卒業式が開催されました。「くじら山」は学校連絡協議会の委員として参加しました。2020年3月にコロナ感染症が発生して以来、2023年5月の5類終息するまでの3年間で、2,3,4年生として過ごした皆さんが、この3月に卒業。コロナ禍では、学校にも旅行にも行けず、友達とも会う事も出来ず、何度も心が折れそうになったことかと思ひます。しかし、卒業式での皆さんの堂々とした姿に、改めて『艱難汝を玉にする』という中国の古き言葉が思い起こされました。チャットGPTでは『困難や苦労を経験することで人は磨かれ、立派な人物になる』と解説されていました。『伏見っ子達』が、さらに自分らしく輝いていくことを願っています。「くじら山」は、いつでも皆さんの応援団です。これからも皆さんを見守っていま～す！



◆『春の全国交通安全運動』のお知らせ！ (警視庁、田無警察署より)

実施期間：令和7年4月6日(土)～15日(月)の10日間

今回の交通安全運動の重点項目は以下の通りです。

- 1、こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- 2、歩行者優先意識の徹底と、ながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用促進
- 3、自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの厳守の徹底
- 4、二輪車の交通事故防止



◆『こども食堂』は、こどもが「ホッとする」場所、そして高齢者には、笑顔になれる「ふれあい」の場に!! (一社法人のHP参考)

『こども食堂』の歴史は浅く、2012年に歯科衛生士の近藤博子さん(一社法人代表理事)開設したのが日本で最初の『子ども食堂』。そのきっかけは、地元の副校長先生から“ある児童の一人親が病気で食事がつれなくなり、先生がその子の為におにぎりを作っている”との事。近藤さんは“歯と食と健康”をテーマに、週末限定で『気まぐれ八百屋だんだん』を開設していたことから「この児童の為に何か出来る事はないのか」と考え、児童に寄り添い、食事を提供することを発案したとの事。現在は『だんだんワンコイン子ども食堂』として子どもたちが“ホッとする場所”として地域コミュニティにもなっていると。因みに“だんだん”とは、近藤さんの出身地・島根の方言で「ありがとう」という意味です。こうして広がった『子ども食堂』は、今では全国に1万か所以上となり、西東京市にも『やぎざわ子ども食堂』など市内に23か所以上に。また、市内には民間の介護施設を活用した『子ども食堂』など高齢者とのふれあいの場所としても工夫されています。近藤さんのコメントの中に「近隣同士が助け合う“優しい社会”で子どもは育ちます」と記載されていました^^



◆西東京市内における刑法犯事件の発生状況 (2025 年 1 月～2 月累計) (警視庁 HP より)

一 西東京市内での刑法犯事件における認知件数(2025 年 1～2 月累計)は **180 件。前年対比 130%** (前年同累計 139 件)

西東京市内(180 件/前年比+41 件)

東伏見小学校学区内 (5 件/前年比▲2 件)

・暴行・脅迫等の粗暴犯	10 件(+2)	0 件 (前年比 ±0 件)
・空き巣等の侵入窃盗	6 件(+3)	1 件 (前年比+1 件)
・ 自転車盗・万引きなどの非侵入窃盗	144 件(+51)	4 件 (前年比 ▲3 件)
・詐欺などのその他の犯罪	20 件(▲15)	0 件 (前年比 ±0 件)



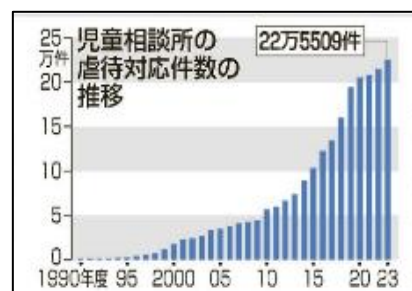
一 西東京市全体では昨年比 30%の増加です。特殊詐欺犯罪が減少する中、相変わらず自転車盗難が増加の一途です。

東伏見小学校通学区内においても自転車盗難が目立ちます。特に東伏見 3 丁目が依然と多いので注意が必要です。

◆「児童虐待が、22 万 5 千件!!」 2023 年度相談対応が過去最多 (厚生労働省、こども家庭庁から)

全国の児童相談所が 2023 年度に児童虐待の相談を受けて対応した件数が**過去最高の 22 万 5 千件**に上ったことが 3 月 25 日厚生労働省のまとめで分かりました。対前年比 5 %の 1 万 666 件の増加で**統計開始から 33 年連続増加となりました。最も多いのは心理的虐待が約 6 割(13.5 万件)**

で、子どもの前で家族に暴力を振るうものでした。他には身体的虐待 23%(5 万件)、ネグレクト 16%(3.6 万件)、性的虐待 1.1%(2.5 千件)と続き、**ワースト記録に歯止めをかけるためにも、地域での見守りがなお一層大切になります!!**



◆「災害関連死を防ぐ」・・・避難所対策『TKB 48』をご存じでしょうか?? (避難所・避難生活学会参考)

近年の大規模災害において、避難所先の劣悪な環境のため、その後、体調を崩して亡くなるケースが発生しています。

例えば、東日本大震災では直接死者数が15,900人に対して、災害関連死者数が3,784人。また、能登半島地震では、直接死者数が228人に対して災害関連死者数のほうが多い342人となりました。こうしたことから「避難所・避難生活学会」では、避難所の環境改善を推進し、**清潔なトイレ(T) や適温食を提供するキッチン(K)、熟睡できるベッドなどの就寝環境(B)を発災から48時間以内に避難所に整備するための『TKB 48』**を提唱してきました。現在、TKB48に沿った補正予算も盛り込まれるなど、今後は地域連携での仕組みづくりが急がれます。



◆ワンポイントヘルスケア ... 首ストレッチのススメ (大手製薬会社)

首こりは、スマートフォンやパソコンを操作する際のうつむき姿勢が影響し、首の後ろの筋肉に負担がかかることで起こります。特に首の両脇は自律神経の通り道であるため**自律神経の乱れから不眠やうつ**等のリスクが高まります。この改善法として首ストレッチがありますが、「首は脳の一部」とも呼ばれるほどデリケートで重要な部位なので、**無理なく ゆっくり前後・左右に気持ちが良い程度**で伸ばすことが効果的です。また首周りを暖かい程度のタオル等で温める事も効果的です **(持病のある方は避けてください)**



※「くじら山」住民懇談会は、毎月第2土曜日の午後1時から東伏見小学校の2階会議室にて行います。

問い合わせ先 「くじら山」東伏見小学校通学区ふれまち住民懇談会

世話人代表 横井 敏昭



事業事務局：社会福祉法人西東京市社会福祉協議会

〒188-0011 西東京市田無町 5-5-12 田無総合福祉センター

Tel : 042-497-5180 Fax : 042-466-3555

